

令和4年4月15日

あさひの日だまり

NO.2

辰野町立辰野東小学校

～新鮮な戸惑いとともに～

新学期を迎え、1週間が経ちました。臨時の休業からのスタートとなり、各ご家庭の皆様には、お子様の家庭での生活に関していろいろな面でご配慮いただいたに違いありません。ご理解ご協力に関しまして心から感謝申し上げます。

感染症のウイルスは、いつ、どうやって私たちの生活の中に入ってくるか見当が付きません。感染された方には何の責任もありません。学校としましては、これからも感染された方の一刻も早い回復を願い、できる限りの支援をしてまいります。今後とも感染症の対応に関しまして、各ご家庭のご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

話は変わりますが、私（片桐）は、35年間の教員生活を中学校で過ごしてまいりました。私の意識の中では、中学生のものの考え方、物の見方、表現の仕方が、最初から中学生には備わっているもののように考えていました。しかしながら、よく考えてみると、突然に中学生が中学生としてこの世に生まれてくるわけはありません。当たり前のことではありますが、生まれて10数年間の生活があって中学生は中学生として成長してきたわけです。私は、この度の小学校への勤務により、そのことをいたるところで新鮮な驚きとともに実感しています。

1年生は1年生として、2年生は2年生として、それぞれの学年の児童なりに、子どもたちは日々出会う新しい事柄を精一杯に頑張って身につけようとしています。中学生は「1P」という数とアルファベットを見れば、これは「1ページ」を意味するとすぐに理解します。小学校の1年生の算数の教科書を見ていたら、「ぺえじ」と平仮名で記されていました。1年生は「1ぺえじ」からスタートするのですね。なるほどな～と思いました。

1年生が下駄箱の前で腰を下ろして、下履きから上履きにちゃんと履き替えて、教室まで一人で歩いていく姿さえ、その頑張りが愛おしく、心動かされます。きっと兄弟なのでしょう。お兄さんが1年生が玄関に入っていく後姿をじっと見送っていました。やさしい心配りの姿にまた心動かされる瞬間でした。

どの教室でも、前でお話ししている先生の方をちゃんと向いて、一生懸命話の内容を理解しようと努めている真剣な眼差しに出会います。こうやって一生懸命に一つずつ物事を吸収していくのかと思うとただただ感心します。

私の中では、今まで、小学3～4年くらいまでは、自分のことで精いっぱいだろうと思っていました。給食を配膳している児童から「先生、おかずはこのくらいいいですか？」と問いかけられて、同じ場面で、自分がそう対応できるかと思うと、目の前の児童が立派に輝いて見えました。小学生は、心配りや気配りがちゃんとできるのですね。

このように、子どものやさしい心持や、その子なりの精いっぱい成長しようとする姿をいたるところで目にします。こうやって、学校での生活を通して成長していくありのままの小学生の生活の姿が、私にとってはすべてが新鮮です。

日々、新鮮な感動を与えてくれる児童に本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

子どもたちの学校生活の様子を少しカメラに収めてみました。ご覧ください。



ひとまず座って上履きに！



おいしい給食を、黙食です。

集団登校の様子です。



大変遅くなりましたが、入学式で新入生と保護者の皆様にお話しした内容を載せさせていただきます。校長としてこんなことは大切にしたいと思っていることを記しました。目を通していただけたら幸いです。

新入生の皆さんへ

二十八人の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんの目と、先生の目が今、ちゃんと出会いました。先生はとてもうれしいです。

新入生の皆さんに一つお話をします。

ここに緑色、赤色、黄色、青色の4つの色があります。先生が、どの色が好きですか一つずつ聞いていきます。好きな色に手を挙げてください。いいですか。

緑色が好きな人。赤色が好きな人。黄色が好きな人。青色が好きな人。はいありがとう。

先生みんなに見てもらいたくて絵を描いてきました。

さっきみんなが手を挙げた色がこの絵の中にあるよ、探してごらん。みんなが手を挙げてくれた色でこの絵はできています（ ）の中は当日の子どもたちの反応です。もしも、緑色がなかったら、どうなっちゃう。（花がなくなっちゃう）もしも、赤色と黄色がなかったら、どうなっちゃう。（お花が枯れちゃう）もしも、青色がなかったら、どうなっちゃう。（真っ暗になっちゃう）どれもなくなったら困る大切な色だね。みんなと、この色は先生、同じだと思うんです。

緑色に手を挙げた人。赤色に手を挙げた人。黄色に手を挙げた人。青色に手を挙げた人、み～んな、とても大切な大切な新入生です。一人も大切じゃない人はいないんです。なくていい人なんていないんです。

大切な新入生の皆さんら、明日も次の日も毎日毎日元気な顔を先生に見せてください。

皆の元気な顔にいつも会いたいから、今からお願いを三つします。忘れないでください。

1つ目です：道路を渡るときには、右を見て左を見てもう一度右を見てからわたしましょう。絶対に急に飛び出しちゃいけません。車にぶつかったら元気でいられなくなってしまいます。

2つ目です。：朝、学校へ来たら、今日も元気ですって、大きな声で「おはようございます」ってあいさつをしてください。そして、家に帰る時には、明日も元気に来ますって、大きな声で「さようなら」ってあいさつをしてください。

3つ目です。：先生たちは皆さんのことをとても大切にします。同じように皆さんはお友達のことを大事にしてください。お友達が悲しい思いをするようなことを絶対にしちゃいけません。意地悪をしてはいけません。

先生が皆さんにお話ししたいことはこれで終わります。

先生がおうちの人に少しお話をするので、少し待っていてください。

保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。

私たち職員一同。ここに緊張しながら座っている二十八人の新入生のことを、自らの子供や孫だと思って大切に学校へ毎日迎えます。お子様が毎日「学校が楽しいよ」と言ってくれるような学校作りに精一杯取り組んでまいります。そのためには、色々な場面でご家庭のご協力が欠かせません。何か心配なことがありましたら遠慮なさらずに学校へお問い合わせください。学校とご家庭が手をたずさえ、目の前のこの子たちを育ててまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、教育委員 関様 本日はご臨席いただきまして誠にありがとうございます。今後とも本校の児童のためにご支援よろしくお願い申し上げます。

みなさん、最後までお話をする先生の顔をちゃんと見ていてくれました。皆さんはもう立派な辰野東小学校の1年生です。これで先生のお話は終わりです。



令和4年4月6日

辰野市立辰野東小学校長 片桐 広文